



平成28年11月11日

校長室便り

文責 小川小 福本憲穂

【ふれあいコスモス祭に向けて】

体育館や各教室から、子供達の声や先生方の指導の声が聞こえています。日頃の学習や『ユネスコスクール』としてのESD（持続可能な社会をつくる教育）発表のための練習です。今年は、運動会と同様に熊本地震からの復興を願っての子供達の精一杯の発表でもあります。いい顔いい声で頑張っています。

【小川町小体連10/12(稲川)・宇城小体連陸上競技会10/27(松高)】

両大会で、ほとんどの子が自己ベストを出すことができました。小川の大会での成績上位者と男女5, 6年400mリレーが宇城の大会に出場しました。練習を頑張りと練習の中で記録を上げながら、挑戦していくことができ、大変ほめました。快晴の小川大会で、最高の姿を見せた子供達は、宇城大会でも全力を出しました。10/27は、前日からの雨も残り、会場のコンディションはよくありませんでしたが、松橋高校の大きな支援もあって開催できました。それぞれに大変学びが多く、今後への意欲が高まったことは、嬉しいものでした。保護者の皆様、応援と生活の整え、準備有り難うございました。また、おめでとうございます。400mリレーでは、4チームとも小川大会から大きく記録を伸ばしました。タイムレースとなり、1/10秒以下の差で2位になった5年女子は、惜しかったが、今後の目標もできました。特筆すべきは、両大会での5年女子800mで新記録で1位となった片山乙葉さん。これまでの練習への取り組みも立派でした。今後周りの目標となりながらまた頑張ることでしょう。全ての子が、今後とも自己ベストを更新していくべく、生活を整え、練習に励んで成長していくことを願っています。

【宇城市音楽会11/4(金)】 松橋小学校で行われました。4年上田げん君が代表として開会の挨拶・・・大変立派でした。3・4年生が合唱「ビリーブ」と合奏「君をのせて」を発表しました。大変大勢の前での発表で、緊張いっぱいでしたが、精一杯頑張り、たくさんの拍手をいただきました。この便りが、届く頃には、コスモス祭での発表を見られていることでしょう。「良かったでしょ？(笑顔)」



練習から当日まで、心打たれる姿があり、大きく成長していった発表でした。

【授業研究会】 11月は、2日(水)4年生、16日(水)5年生の国語の授業研究会を行っています。また、22日(火)には、県と市の教育委員会が、本校を訪問されます。よい授業をする力を磨くために、社会の変化に対応し、新しい時代をつくる力を子供達が学ぶために、学校も勉強を続けています。現在の社会では、特に、自分から進んで頑張る力、学んでいく力、周りと協力していく力が求められています。そのために会話力、課題解決に向かう心と技術を磨かなければなりません。その第一歩は、あいさつや身だしなみ等から始まる他者と共にあることを思う心です。ご家庭でも取り組んで頂いているところですね。学力を付け、家族や故郷を愛し、それを実現するたくましい力をもった小川っ子を育てるために、家庭・学校・地域が協力し、互いに感謝の気持ちを育みながら頑張ってください。手前味噌ですが、小川小の先生方、本当に頑張っておられます。



【今月は人権について考える月です】

温かい心、おもいやりの心、他者に気付く心などを育てています。6年生は5日(土)に学校前の介護施設『愛庵』さんの秋祭りでソーラン節披露、「ふるさと」合唱(嵐版)、肩もみ・手もみのふれあい活動をしました。応援に来た下級生も一緒に活動しました。敬老の皆さんの目に光るものがあり、それを間近に見た子供達の心は一つ温かく成長しています。家庭や地域でも是非実践させ、ほめと励ましの声をかけてください。お子さんが育ちます。